

若者会議施策提案

しました



生涯学習課
(内線 582)

①みんなが集まるスペースで 富田林愛を育む部会

小学生から大学生まで幅広い世代の学校間交流などを目的に、市内のさまざまなスペースを活用し、若者同士の交流が生まれるようなワークショップや、誰でも楽しめる「ゆるスポーツ」などさまざまなイベントを1カ月に集中して実施する「富田林遊び尽くせ月間」を開催します。

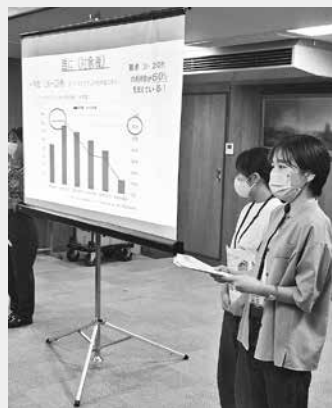


グループリーダー・中井さん

自分の意見や考えを人に伝える機会が多くあり、自然と人前でも積極的に発言する力が身につきました。若者会議は、参加者の主体性や市政への関心を引き出せる取り組みだったと思います。参加できてよかったです。

②みんなに知ってほしい！ 富田林の魅力を広げる部会

富田林の魅力を今以上にPRすることを目的に、Instagramのリール機能を活用した若者に対する情報発信や、富田林に関わる写真を公募する投稿キャンペーンを実施します。



グループリーダー・橋本さん

施策を検討・協議、そして実際に提案させていただき、大変有意義で貴重な経験になりました。私は富田林の出身ではないのですが、若者会議を通じて富田林が大好きになり、今では第二の故郷のように思っています。

今後について

富田林市に関わりのある若者たちが集い、市に必要な施策や取り組みについて検討・協議し、市とともにその実現をめざす取り組みとして今年度からスタートした「富田林市若者会議」。

一期生たちは5月の会議スタートから約5カ月間にわたり、それぞれが異なる視点で富田林市を盛り上げるための施策を練り上げてきました。

この9月12日、各グループの提案を、市長をはじめとする評価者に対し、直接プレゼンテーション方式で報告する施策提案が実施されました。各グループの発表内容は上記の通りです。

今回提案された施策は、市で実現に向けた具体的な検討を進めます。実現の可否や実施時期など検討の結果は令和4年4月に実施する報告会で、委員の皆さんに報告されます。施策提案は終わりましたが、若者会議の活動は続きます。活動の内容は市ウェブサイト（生涯学習課のページ）で随時お知らせします。

④ 演劇で地域を繋ぐ部会

市民同士の新たな繋がりを生むことを目的に、演劇をテーマにした講座を開催します。作品づくりを通して、参加者の居住地域・世代を超えた交流を促進します。



グループリーダー・木本さん

同世代のみんなと協働しながら富田林市のことを調べまとめた時間は、一生の宝物になりました。私たちの会議がサステナブルな富田林市になるきっかけになれば嬉しく思います。充実した期間をありがとうございました！



③ ワカモノのミライ☆開拓部会

若者の未来の選択肢を広げることを目的に、若者同士の交流や、学生ボランティアによる授業、専門家による進路相談などを実施する「ミライ・カフェ」を設置します。



グループリーダー・川口さん

初めてグループを率いる立場を経験し、数多く紆余曲折を経たことにより、一人の人として成長することができました。会議は本格的で終始緊張していましたが、人や場の雰囲気がよく、第二の家と思える点が若者会議の最大の魅力です！

⑤ TEAM _Brand_new_Tondabayashi

富田林の新たなブランドとしてウォールアートを設置します。ウォールアートは、市の新たなシンボルや観光拠点として設置する常設型と、イベントなどへ出張し、「富田林ウォールアート」の広告塔となる移動型（パネル式）の2種類を製作します。将来的には複数のウォールアートを御朱印巡りのように結ぶウォーキングイベントの開催や、富田林寺内町をはじめとする既存の観光資源などと共に活用するなど、まちを盛り上げていきます。



グループリーダー・大竹さん

若者会議では、社会人から学生までさまざまな立場の人と出会い、富田林市のこと、まちづくりのことについて考えることができました。富田林市のことを真剣に考えている若者はたくさんいます。同じ思いを持つ仲間が増えたらいいなと考えています。